

一般講演プログラム

口頭発表

1 日目 28 日 16 : 00 — 17 : 15

魚介類 第 A 会場 : 910 会議室 (1A-01 — 1A-03)

- 1A-01 パターン認識受容体によるヒラメ I 型インターフェロン遺伝子の発現制御
大谷真紀¹、Seong Don Hwang²、Mi Kyung Yi¹、引間順一¹、近藤秀裕²、
廣野育生²、Tae Sung Jung¹、○青木宙^{1,2} (1 慶尚国大・水圏バイオ、
2 海洋大・ゲノム科学)
- 1A-02 Virulence inhibition of viral hemorrhagic septicemia virus by aptamers
○SeongDon Hwang, Porntep Punnarak, Hidehiro Kondo, Ikuo Hirono,
Takashi Aoki (海洋大)
- 1A-03 BCG ワクチンのノカルジア症に対する感染防御効果について
○加藤豪司、近藤秀裕、青木宙、廣野育生 (海洋大院)

微生物 第 A 会場 : 910 会議室 (1A-04 — 1A-05)

- 1A-04 深海環境に適応した微生物の探索と利用
○加藤千明¹、関口峻允^{1,2}、山中茂³、兼廣春之²、榎牧子² (1 海洋機構・
極限生命、2 東京海洋大・海洋科学、3 信州大・繊維)
- 1A-05 深海由来の生分解性プラスチック分解微生物および細胞外高分子物質
産生微生物の分離
○関口峻允^{1,2}、座間千夏¹、坂本詩織¹、緒方亜実¹、榎牧子¹、兼廣春之¹、
伊藤吹夕³、山中茂³、多米晃裕⁴、植松勝之⁴、宮崎征行²、佐藤孝子²、
河戸勝²、能木裕一²、加藤千明² (1 海洋大・海洋科学、2 海洋機構・
極限生命、3 信州大・繊維、4 (株) マリンワークジャパン)

海藻・付着生物 第 B 会場：908 会議室（1B-01 — 1B-02）

- 1B-01 Effects of gametophytes of *Ecklonia kurome* on the blood levels of glucose and triacylglycerol in prediabetic mice induced by high fat diet: Down-regulation of blood glucose in either wild type or IFN- γ KO mice
○ Febriza Dwiranti¹, Masanori Hiraoka², Takahiro Taguchi¹, Mari Tominaga³, Akira Tominaga¹
(1 Division of Human Health and Medical Science, Graduate School of Kuroshio Science, Kochi University, 2 Usa Marine Biological Institute, Kochi University, 3 Department of Medical Technology, Kochi Gakuen College)
- 1B-02 フジツボの水中接着機構解明のための接着強度測定
○紙野圭¹、野方靖行²、徳田桂也³、西野孝³（1 NITE、2 電中研、3 神戸大・工）

微細藻 第 B 会場：908 会議室（1B-03 — 1B-05）

- 1B-03 有用藻類のための信頼性の高い凍結保存法の開発
○中西弘一¹、出内桂二¹、桑野和可²、（1 キリンビバレッジコア技研、2 長崎大・院・生産）
- 1B-04 沖縄産有毒底性渦鞭毛藻 *Ostreopsis* spp. の毒性と多様性
○須田彰一郎¹、平良洋介²、照屋全才²、Shah, M.M. Rahman³、安元健²
(1 琉大・理、2 沖縄科学技術振興センター、3 琉大・院・理工)
- 1B-05 シアノバクテリアのニトロゲナーゼによる水素生産の持続性の向上とバイオリクター素材の検討
○櫻井英博¹、北島正治²、増川 一¹、井上和仁^{1,2,3}（1 神奈川大・光合成水素生産研、2 同・総理研、3 同・理）

環境・環境適応・その他 第 C 会場：904 議室 (1C-01 — 1C-04)

- 1C-01 ラン藻の *in vivo* 発現系を利用したヒスチジンキナーゼの機能解析
古田島知則、志村遥平、長谷川友美、白岩善博、○鈴木石根
(筑波大・生命環境)
- 1C-02 和歌山県串本で採集し得たツムギハゼ *Yongeichthys criniger* の生息状況と毒量
○星野雄仁¹、鉄多加志¹、上田直史²、齋藤俊郎¹ (1東海大・海洋、
2南紀シーマンズクラブ)
- 1C-03 和歌山県串本で採集したツムギハゼの mtDNA Dloop 領域と cytochrome b 遺伝子のシーケンス解析
矢富洋道¹、鉄多加志¹、星野雄仁¹、上田直史²、○齋藤俊郎¹ (1東海大・海洋、
2南紀シーマンズクラブ)
- 1C-04 海洋微量物質の同時検出を目指した連続的モノクローナル抗体作製技術の開発
○冨田昌弘、小畑晴香、佐野善忠、古田健二、湊元幹太 (三重大・院工)

2 日目 29 日 9 : 00 — 12 : 00

微生物 第 A 会場：910 会議室 (2A-01 — 2A-11)

- 2A-01 好塩性細菌 *Halomonas salina* DSM 5928 株の継代培養によるエクトインの効率的獲得
○嶽肩誠、田辺祥子、二神学司、永田進一 (神戸大・海事科)
- 2A-02 化学合成細菌と共生する甲殻類 *Shinkaia crosinieri* の脂質・脂肪酸
齋藤洋昭(中央水産研究所)
- 2A-03 海洋性発光細菌 *Vibrio fischeri* の発光誘導と硫黄源依存性
○田部井陽介¹、恵良真理子¹、小川あかね²、森田洋¹
(1 北九大・国際環境工、2 北九大院・国際環境工)

- 2A-04 フィブロイン膜への海洋性発光バクテリアの固定と発光性
○恵良真理子¹、田部井陽介¹、小川あかね²、森田洋¹（1 北九大・国際環境工、2 北九大院・国際環境工）
- 2A-05 CO 資化性好熱菌 *Carboxydotherrmus* 属由来 CODH V の性状解析
○井上喬裕¹、吉田天士¹、和田啓²、大福高史¹、米田恭子¹、福山恵一²、左子芳彦¹（1 京大院農、2 阪大院理）
- 2A-06 海洋性超好熱古細菌 *Aeropyrum camini* のドラフトゲノムシーケンス
○大福高史、吉田天士、井上喬裕、左子芳彦（京大院農）
- 2A-07 フグ毒添加培地がフグ腸内細菌に与える影響 - 添加フグ毒量の検討-
○菱川大介¹、小澤一弘²、斎藤俊郎¹（1 東海大・海洋、2 中部衛生検査センター）
- 2A-08 ホテイアオイを用いた効率的バイオエタノール製造条件の構築
○高木俊幸¹、松田隆志¹、古川彰¹、小川剛¹、石田真巳¹、浦野直人¹、内田基晴²、松嶋良次³、佐藤俊策⁴（1 海洋大、2 水研セ瀬戸内水研、3 水研セ中央水研、4 米米倶楽部）
- 2A-09 浅海と深海の低温適応細菌の温度・圧力耐性の関係
○黒部一人¹、関口峻允^{1,2}、加藤千明²、浦野直人¹、石田真巳¹
（1 東京海洋大学、2 海洋研究開発機構）
- 2A-10 ゲルマイクロドロップ(GMD)を用いた外分泌性酵素の高速スクリーニング法の開発
○武広夏樹¹、岡村好子²、松本光史³、田中剛¹、竹山春子^{1,2}
（1 東農工大院・生命、2 早大・理工、3 電源開発）
- 2A-11 海洋微生物 *Vibrio* sp.によるバイオプラスチック生産およびその関連遺伝子に関する研究
○沼田圭司¹、土肥義治²（1 理研・酵素、2 理研・社会知創成）

微細藻 第 B 会場：908 会議室 (2B-01 — 2B-09)

- 2B-01 有毒ラン藻 *Microcystis aeruginosa* におけるシアノフェージ被感染時の転写動態
○本田貴史、吉田天士、古川亮、左子芳彦 (京大院・農)
- 2B-02 珪藻感染ウイルス由来新規 プロモータの最小領域探索
○大野浩平¹、岡見卓馬¹、吉良望²、針金谷尚人¹、福永一成¹、長崎慶三³、外丸裕司³、山口晴生¹、足立真佐雄¹ (1 高知大・農、2 愛媛大連合 農、3 水研セ瀬水研)
- 2B-03 微細藻類中に含まれるクロロフィル *a* の分子変性
○坏 慎也¹、藤沼 大幹¹、青木 啓輔¹、布留川 隼人¹、仲里正孝²、宮下英明³、岩本浩二⁴、白岩善博⁴、小林正美¹ (1 筑波大物質工、2 クロロフィル研究所、3 京大院・人間・環境、4 筑波大生物科学)
- 2B-04 酵素のおよび非酵素的 Chl *a* → Chl *d* 変換
○青木啓輔¹、伊藤慎吾¹、藤田紘一¹、仲里正孝²、岩本浩二³、白岩善博³、宮下英明⁴、小林正美¹ (1 筑波大・物質工、2 クロロフィル研究所、3 筑波大・生物科学、4 京大院・人間環境)
- 2B-05 円石藻 *Emiliana huxleyi* における亜セレン酸の輸送機構解明
○新家弘也、鈴木石根、白岩善博 (筑波大・生命環境)
- 2B-06 高オイル産生海洋性ケイ藻 *Fistulifera* sp. JPCC DA0580 株の培養条件の至適化に関する検討
○佐藤朗¹、富田祥之¹、一井京之助¹、石倉正治¹、松本光史²、田中剛³ (1 ヤマハ発動機(株)、2 電源開発(株)・技術開発セ、3 東京農工大・院・工学)
- 2B-07 高オイル生産海洋珪藻 *Fistulifera* sp. JPCC DA0580 株の藻体回収時の低エネルギー化
○松本光史 (電源開発(株))

- 2B-08 脂肪酸組成変化に向けた海洋珪藻 *Fistulifera* sp. JPCC DA0580 株の形質転換法の確立
○武藤正記^{1,4}、田中剛^{2,4}、吉野知子^{2,4}、福田頼兼¹、松本光史^{3,4}、松永是² (1 東京農工大院・BASE、2 東京農工大院・工、3 電源開発株式会社・若松研究所、4 JST・CREST)
- 2B-09 デンプン蓄積型シアノバクテリアの生育、バイオマス生産、代謝変動に及ぼす鉄栄養、光照射条件の影響
○鈴木英治¹、佐藤朗²、石倉正治² (1 秋田県立大、2 ヤマハ発動機)

天然物化学・未利用資源 第 B 会場:908 会議室 (2B-10 — 2B-12)

- 2B-10 アルテミア飼育水の添加が *Alexandrium catenella* の麻痺性貝毒産生に及ぼす影響
仲田和之¹、小林 潤¹、相良剛史²、西尾幸郎²、○斎藤俊郎¹
(1 東海大・海洋、2 四国大)
- 2B-11 食用とされる深海産イソギンチャクの毒成分の性状解明
○本間智寛¹、永島江美子¹、塚本秀雄²、柳 研介³、塩見一雄⁴
(1 東海大短期、2 東海大医・教育研究支援センター、3 千葉中央博/千葉県生物多様性センター、4 東京海洋大)
- 2B-12 赤潮プランクトンの細胞レベルでの毒性因子解析に対するマイクロアッセイ法の検討
山口晴佳¹、金 大景²、山口健一¹、○小田達也¹
(1 長大水、2 韓国基礎研 済州センター)

マリンゲノム 第 C 会場: 904 議室 (2C-01 — 2C-02)

- 2C-01 デジタル遺伝子発現解析に基づく海洋珪藻 *Fistulifera* sp. JPCC DA0580 株の mRNA 動態解析
○田中剛^{1,4}、福田頼謙¹、武藤正記²、松本光史³、吉野知子¹、松永是¹
(1 東京農工大院・工、2 東京農工大院・BASE、3 電源開発・若松研究所、4 JST・CREST)
- 2C-02 カイメン共生バクテリアメタゲノム由来の新規カドミウム濃縮遺伝子の特性
○小原洋太郎¹、岡村良子¹、新家弘也²、岩本浩二²、白岩善博²、松永是³、竹山春子^{1,3} (1 早大・理工、2 筑波大学院・生命環境、3 東農工大院・生命)

バイオミネラリゼーション 第 C 会場:904 議室 (2C-03 — 2C-10)

- 2C-03 造礁サンゴの骨格タンパク質 galaxin の組換えタンパク質の作製と機能解析
○川崎麻哉子、遠藤博寿、長澤寛道 (東京大・院農)
- 2C-04 キンギョの鱗の新規基質タンパク質 GSP-37 の機能・局在解析
宮部耕成¹、○遠藤博寿¹、鈴木道生¹、徳永大樹¹、筒井直昭¹、横尾直樹²、
小暮敏博²、長澤寛道¹ (1 東京大・院農、2 東京大・院理)
- 2C-05 アコヤガイ殻皮に特異的なタンパク質の探索
○中山誠志¹、鈴木道生²、遠藤博寿¹、青木秀夫³、木下滋晴¹、
渡部終五¹、長澤寛道¹ (1 東大院・農生科、2 東大院・理、3 三重県
水産研究所)
- 2C-06 バイオミネラルにおける結晶内有機高分子に制御された微細構造と
機械的性質
○奥村大河¹、鈴木道生¹、長澤寛道²、小暮敏博¹ (1 東大・院理、2 東大・
院農)
- 2C-07 円石藻 *Coccolithus braarudii* のヘテロココリスの形態と結晶方位
○猿渡和子¹、荻野恭子²、小暮敏博³、白岩善博¹ (1 筑波大院・生命環境、
2 岡山大・地球物質科学研究センター、3 東大・院理)
- 2C-08 ナノサーチ技術の応用—細胞の硬さから分かること
○中西弘一、出内桂二 (キリンビバレッジコア技研)
- 2C-09 アコヤ貝外套膜から単離したデンチン様遺伝子 N151 の解析
○河上和紀、野田勇人、高木良介、宮下知幸 (近畿大学生物理工)
- 2C10 プリズミンの方解結晶成長に関与する 2 次構造領域とリン酸化修飾部位の
決定
○高木良介、宮下知幸 (近畿大・生物理工)